



クラスNo. 1^{※1}の大容量冷凍室「メガフリーザー」を実現した410Lタイプが新登場

プラズマクラスター冷蔵庫<SJ-GT41B>を発売

シャープは、スリムでマンションなどにも設置しやすい幅60cmの410Lタイプで、クラスNo. 1の大容量冷凍室「メガフリーザー」を実現したプラズマクラスター冷蔵庫<SJ-GT41B>を発売します。

食の多様化・家事の時短などのニーズの高まりから冷凍食品の需要が拡大する中、設置スペースの制約などにより幅60cmの冷蔵庫を使用しているお客様の多くが冷凍室の容量に不満を感じています^{※2}。

本機は、冷却器ユニットのコンパクト化や庫内レイアウトの高効率化により無効スペースを削減し、クラスNo. 1の150L大容量冷凍室を実現。容量は当社比^{※3}約20%増と大幅に拡大し、買い物カゴ約4個分の食品がたっぷり保存できます。

ドアポケットには、サイズの異なる調味料類をスッキリ整理できる「段々スパイスラック」を採用。小ビンやチューブのサイズに合わせて見やすく4段に収納できるので、使い忘れや重ね買いも解消できます。

また、ユニバーサルデザインの考え方に基づいた「出し入れラクラクライン」を採用。冷蔵庫のドアの高さをクラスで最も低い^{※1}床面から約84cmに設定することで、大物野菜や大型ボトルの出し入れが楽にできます。

さらに、冷蔵庫にプラズマクラスターイオンを放出し、浮遊カビ菌や付着菌を除菌^{※4}するので、きれいな冷気が冷蔵庫全室を循環します。

デザイン面では、キッチン空間にフィットする、選べる5色の「キッチンスタイルカラー」を揃えました。多彩なカラーバリエーションでシステムキッチンにコーディネートしやすく、キッチン空間を美しく演出します。

品名	プラズマクラスター冷蔵庫
タイプ	メガフリーザー・どっちもドア
形名	SJ-GT41B
定格内容積	410L
希望小売価格	オープン
発売日	11月19日
月産台数	7,000台

■ 主な特長

1. クラスNo. 1の150L大容量冷凍室「メガフリーザー」を実現
2. サイズの異なる調味料類をスッキリ整理できる「段々スパイスラック」を採用
3. ユニバーサルデザイン「出し入れラクラクライン」を採用し、野菜室・ボトルポケットの使用性を向上
4. 「プラズマクラスター」で、浮遊カビ菌や付着菌を除菌
5. キッチン空間にフィットする、選べる5色の「キッチンスタイルカラー」を展開

※1 定格内容積401～450Lクラスの国内家庭用ノンフロン冷凍冷蔵庫において。2015年10月15日現在。

※2 当社調査結果(N=209)では、約60%の方が冷凍室の容量に不満を感じています。

※3 同等クラスの当社2014年度機種SJ-PW42A(定格内容積424L、冷凍室126L)との比較。

※4 5ページを参照ください。

* プラズマクラスターロゴ(図形)およびプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。

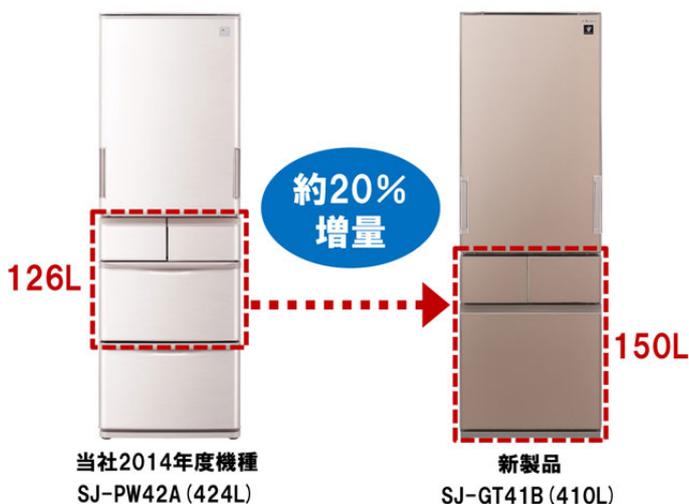
【お問い合わせ先】

お客様：お客様相談センターフリーダイヤル ☎ 0120-078-178

■ 特 長

1. クラスNo. 1の150L大容量冷凍室「メガフリーザー」を実現

食の多様化・家事の時短などのニーズの高まりから冷凍食品の需要が拡大する中、設置スペースの制約などにより幅60cmの冷蔵庫を使用しているお客様の多くが冷凍室の容量に不満を感じています。本機は、冷却器ユニットのコンパクト化や庫内レイアウトの高効率化により無効スペースを削減し、クラスNo. 1の150L大容量冷凍室を実現。容量は当社比約20%増と大幅に拡大し、買い物カゴ約4個分の食品がたっぷり保存できます。

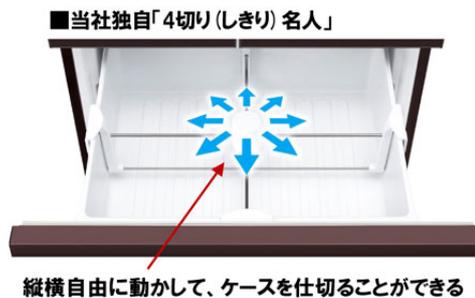


■買い物カゴ約4個分の食品がたっぷり保存できる大容量冷凍室「メガフリーザー」



(1) 当社独自、冷凍ケースを自由に仕切れる「4切り(しきり)名人」で、収納量が約20%^{※5}増加

冷凍ケースを自由に仕切れる「4切り(しきり)名人」で、食品のサイズ・形状に合わせて上手に整理することができ、収納量が約20%向上します。冷凍食品を立てて効率良く入れられるので、食品名が一目で確認でき探しやすくなることから、使い忘れも解消します。



食品を上から積み重ねて入れると
取り出しにくく、収納効率も悪くなる



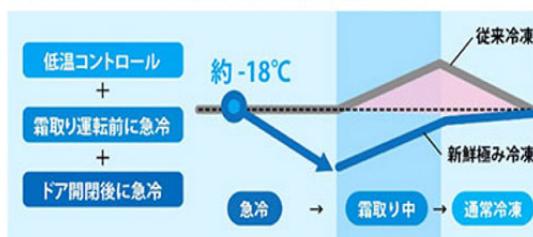
サイズがバラバラの冷凍食品をスッキリ整理でき、
収納スペースを効率良く使える

※5 当社調べ。「4切り名人」あり/なしで、SJ-GT41B下段冷凍室1段目ケースの冷凍食品(パッケージサイズ230×140×30mm)収納量を比較。「4切り名人」あり：26個、なし：21個。食品の種類や使い方などにより効果は異なります。

(2) 冷凍やけ※⁶を抑える「新鮮冷凍」を搭載

下段冷凍室は、通常冷凍よりさらに低温で保存するとともに、霜とり運転前やドア開閉後に室内を急冷して温度上昇を抑えることで、安定した低温保存を可能にしました。冷凍やけにつながる霜つきを抑え、食品の鮮度を守ります。

■「新鮮冷凍」ボタンを押すと、3つの制御が作動



■冷凍保存比較(下段冷凍室1ヵ月保存)※⁷

<牛ひき肉>



従来冷凍



「新鮮冷凍」

※⁶ 冷凍やけとは、冷凍保存中に食品の水分が昇華することで、乾燥して目減りし、脂質の酸化やタンパク質の変性が起こることです。食品が変色したり、味が落ちたりします。

※⁷ 新製品SJ-GT41B「新鮮冷凍」と当社従来製品SJ-PW42A(2014年度機種)従来冷凍との当社試験比較。ドア開閉ありで1ヵ月保存。食品の種類や状態などにより効果は異なります。

2. サイズの異なる調味料類をスッキリ整理できる「段々スパイスラック」を採用

調理の時短・簡便化志向に対応した要冷蔵の調味料類が増加しており、それらを上手に収納したいというお客様の要望にお応えし、サイズの異なる調味料類をスッキリ整理できる「段々スパイスラック」を採用しました。小ビンやチューブのサイズに合わせて見やすく4段に収納できるので、欲しい調味料が一目で確認でき、使い忘れや重ね買いも解消します。また、ドアポケットだけでなく、棚に置いてでも便利です。

サイズがバラバラの調味料類が
ドアポケットを占領し、収納効率が悪化。
出し入れもしにくい。



調味料類をスッキリ整理し
出し入れもラクラク
「段々スパイスラック」



ドアポケットから外し、棚に置いて使うこともできる

3. ユニバーサルデザイン「出し入れラクラクライン」を採用し、野菜室・ボトルポケットの使用性を向上

ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、食品の出し入れのしやすさにこだわった「出し入れラクラクライン」を採用しました。冷蔵室の高さをクラスで最も低い床面から約84cmに設定することで、大物野菜や大型ボトルの出し入れが楽にできます。

また、調理中に食品を取り出すために何度も開け閉めする冷蔵室と野菜室を1室に集約した「らくらくワンアクセス」スタイルを採用。食品を出し入れする際の無駄な動作を軽減し、調理を効率良く進めることができます。



床面から約84cm
「出し入れラクラクライン」

シャキット野菜室 (専用LED照明付)

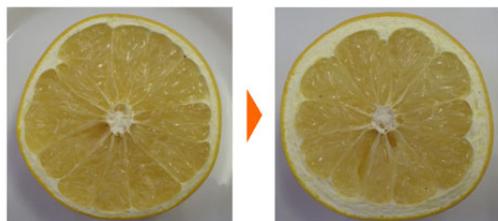
シャキット野菜室は、野菜に直接冷気を当てない高湿シールド構造の採用で、鮮度低下につながる乾燥を抑えます。上段・下段ケース内全体が高湿度環境となり、野菜をどこに入れてもみずみずしさが保持されます。従来の野菜室に比べ、野菜の水分保持率が約2倍^{※8}に向上し、より長持ち保存が可能となります。さらに、安定した低温制御(約2~4℃)で、野菜の呼吸作用を抑制し、栄養素も保持します。

上段・下段ケースには、雑菌の繁殖を抑えるAg⁺イオン加工を施しています。



■水分保持効果(6日間保存)

<上段野菜ケース保存:グレープフルーツ>



従来野菜室
水分減少率12.1%

「シャキット野菜室」
水分減少率5.5%

<下段野菜ケース保存:ブロッコリー>

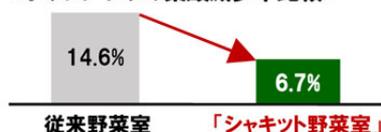


従来野菜室
水分減少率15.2%

「シャキット野菜室」
水分減少率5.7%

■葉酸保持効果(6日間保存)

<ホウレンソウの葉酸減少率比較>



※8 新製品SJ-GT41B「シャキット野菜室」と当社従来製品SJ-PW42A(2014年度機種)従来野菜室との比較試験結果より当社にて算出。ラップなし、ドア開閉なしで6日間保存。【試験依頼先】(一財)日本食品分析センター【試験成績書】第15101645001-0101号他野菜の種類や状態、収納量などにより効果は異なります。

4. 「プラズマクラスター」で浮遊カビ菌や付着菌を除菌

(1) プラズマクラスターによる除菌

冷蔵庫内にプラズマクラスターイオンを放出し、浮遊カビ菌や食品表面の付着菌を除菌するので、きれいな冷気が冷蔵庫全室を循環します。

- ※4 ■浮遊カビ菌除菌効果(1,000Lのボックス内での実験結果、実使用空間での実証結果ではありません。)【試験依頼先】(財)日本食品分析センター【試験成績書】第208020955-001号【試験方法】1,000Lのボックス内にプラズマクラスターイオンを放出し、浮遊カビ菌を当社がエアースンプラーを用いて採取し、カビ菌数を測定(プラズマクラスターイオン濃度:吹出口200,000個/cm³)【対象場所】冷蔵庫内【試験結果】40分で除去率99.4%
■付着菌除菌効果【試験依頼先】(財)日本食品分析センター【試験成績書】13007773001-01号【試験方法】冷蔵庫内に菌を塗布した寒天培地を配置し、プラズマクラスターイオン放出13日後の生菌数を測定【対象場所】冷蔵庫内【試験結果】13日間で除去率99.0%以上

(2) プラズマクラスター見守り運転

冷蔵庫ドアを閉めた直後、集中的にプラズマクラスターイオンを放出し、庫内を清潔に保ちます。さらに、人工知能がドア開閉の多い時間帯やキッチンの温度上昇を検知し、自動的にイオンの放出時間を通常時の1.5倍^{※9}まで延長します。

- ※9 ドアを閉めた直後のイオン放出時間(通常時)と、ドア開閉の多い時間帯およびキッチンの温度が30℃以上の場合のイオン放出時間との比較。

5. キッチン空間にフィットする、選べる5色の「キッチンスタイルカラー」を展開

オープンスタイルのリビングキッチンが増加し、システムキッチンのカラーコーディネートにもっとこだわりたいというニーズが高まっています。

本機は、多彩なカラーバリエーションでシステムキッチンにフィットする、選べる5色の「キッチンスタイルカラー」を揃えました。ライトナチュラル系のシステムキッチンには「ピュアホワイト」や「フロストグリーン」、ミディウムブラウン系には「サテンプラウン」、ダークブラウン系には「グラデーショントレッド」や「ピュアブラック」と、最近のキッチンカラートレンドに合わせたこだわりの5色展開で、キッチン空間を美しく演出します。



■ その他の特長

1. 選ばれ続けて27年目の信頼と実績、ドアが右にも左にも開く「どっちもドア」

2. 25項目の省エネ技術を採用した「節電25」モードで、通常運転に比べ最大約25%^{※10}節電

「節電25」モードを設定すると、庫内温度が安定している時はスリープ制御で主要センサーを除いてほとんどの運転を停止、消費電力をこまめに削減します。外出時などドア開閉を長時間行わない時間帯はコンプレッサーを低速回転に切り替え、冷やし過ぎを抑えます。さらに、ドア開閉頻度・貯氷量・外気温などもきめ細かく検知し、電力を多く消費する製氷や除霜運転を適切に制御することで、通常運転に比べ最大約25%の節電効果が得られます。

- ※10 「節電25」モードと通常運転との比較。冷蔵庫「中」・冷凍室「中」設定、周囲温度35℃での1日当たりの消費電力量から算出。JIS C 9801-2006年測定基準とは異なります。使用環境(温度調節・周囲温度・ドア開閉頻度・食品の量など)により、節電効果は変わります。

3. 乾燥を抑えて鮮度を守る「ステンレス・ミスト冷蔵庫」

■ 仕様

形名	SJ-GT41B		
ドア数	4 ドア		
定格内容積	410L		
	冷蔵室	260L(内野菜室35L)	
	冷凍室	150L	
外形寸法	幅	600mm	
	奥行	699mm	
	高さ	1,820mm	
ドアタイプ	どっちもドア		
ドア材	強化ガラス		
色調	-R(グラデーションレッド)、-T(サテンブラウン)、-W(ピュアホワイト) -G(フロストグリーン)、-B(ピュアブラック)		



シャープ プラズマクラスター冷蔵庫

上段 左より <SJ-GT41B-R(庫内イメージ)> <SJ-GT41B-R (グラデーションレッド)>
 下段 左より <SJ-GT41B-T(サテンブラウン)> <SJ-GT41B-W(ピュアホワイト)>
 <SJ-GT41B-G(フロストグリーン)> <SJ-GT41B-B(ピュアブラック)>